



## 『今までを振り返って』～年長児のお母さんの手記

3月で卒所した年長児のお母さん方より、これまでを振り返っての思いを寄せて頂きました。

### 塩崎さん

1歳半健診で発語が全く無かったため、うみのこセンターを紹介してもらいました。初めの頃は興味のある活動しか出来ず集団行動も苦手なため、毎回走り回って部屋から出てしまうことが悩みでした。そんな息子を職員の方々はいつも優しく見守り、息子に合わせて接してくださいました。それを見て、私も"周りと違ってこの子はこのままでいいんだ"と受け止めることが出来ました。活動を見て「会う度に成長してるね!」と一緒に成長を喜んでもらったことも、とても嬉しかったです。子育てについて悩んだときには親の気持ちに寄り添ってアドバイスをもらったり、母親教室やほっとする会に参加して多くの学びを得たりと、いつしか私の心の拠り所にもなっていました。この文章を考えながら涙が出るくらい卒所が寂しいです…。長い期間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

### 西澤さん

うみのこさんに通い始めたのは年少後半からでした。言葉の成長がゆっくりで、自分の伝えたい事などがうまく伝えられず、涙する事が多かったからです。どのように対応したらよいか悩む中、うみのこの先生方には沢山のアドバイスを頂き、本当に助かりました。子ども本人も毎回とても楽しく通い、成長も感じます。子どもとの関わり方、遊び方、子どもに成功体験を積み重ねてあげる事、親としても沢山の学ぶことができました。4月からは小学生ですが、就学についても色々と相談にのって頂き本当に感謝しております。ありがとうございました。

### 齊藤さん

うみのこさんには2歳半頃から通わせて頂きました。通い始めた頃は離席も多く、落ち着いて活動に参加できなかったのですが、席に戻ったら褒める、少しでも参加できたら褒めるを繰り返していくうちに、今では離席もなく苦手なことへもチャレンジする様になりました。親だからこそできない事へ目を向けがちですが、その子なりの小さな目標を1つ1つクリアして自信を積み重ねていくことの大切さを共に学ばせてもらいました。これからも息子のペースで1歩1歩進んでいけたらと思います。いつも親身になってお話を聞いて下さり、沢山のアドバイスを頂き、ありがとうございました。

### 望月さん

私の息子は保育園に入園してしばらくたった頃、偏食がひどいこと、コミュニケーション能力が低いことを園から指摘され、園と連携する小児科医にうみのこセンターを勧められ、そこから通い始めました。通い始めた頃は母親が傍にいないと不安で何をすることも「母ちゃん一緒に来て」と離れることが出来ませんでした。けれども、今では母の姿が見えなくてもお友達と遊ぶ様子が見られるようになりました。それから、やり始めはてこぼっていた課題も、少しずつできる姿が見られるようになりました。うみのこセンターでは、こういった息子の成長を自分の目で見て感じられる時間が得られ、また、息子の得意、不得意な物事に気づくことができる貴重な場所でした。母親の私は子育てに関して悩みがあると、まずうみのこの先生に相談してアドバイスを頂いておりました。涙する程辛い時期もありましたが、先生方のお言葉に救われて乗り越えたこともあります。これからは経験して得たことを活かして、親子共々私たちのペースで前に進んでいきたいと思っております。本当にうみのこセンターに通えたこと、心から感謝しております。長い間ありがとうございました。

あたたかいお言葉ありがとうございました。